

被ばく低減対策好事例集

場所		分類		TB 7	番号	29-12
原子炉建屋内	RB	1	時間			
タービン建屋内	TB	2	距離			
R ZONE	R	3	遮へい			
Y ZONE	Y	4	線源の除去			
G ZONE	G	5	遠隔、ロボット化			
その他 ()	Z	6	汚染拡大防止			
		7	その他			

内容	アクセスルートの設定・表示
作業部位	1号機タービン建屋 1階全域
概略	低線量率エリアを通過するよう作業エリアへの入退域ルートを予め設定し、そのルート上に表示等を行い、高線量率エリアへの立入りを防止した。

評価 (定性)	効果	対策前		対策後	
		被ばく線量(mSv)	--	--	
		人工数(人日)	--	--	

事例詳細

対策前 作業エリアへの最短ルートは高線量率エリアを通ることとなり、その移動で被ばくが増加する恐れがあった。

対策内容 予め低線量率ルートを決め、そのルート上に表示等を行うことで高線量率エリアへの立入りを防止した。

■低線量率アクセスルートの設定、表示

復水器室地下階への低線量率のアクセスルートを設定し、表示取付を実施

